

第40回記念大会は群馬で 全日本マスターズ選手権

亥年の初夢は？ マスターズの皆さんは“いい夢”を見られたはず。今年に懸ける夢を実現させるように精進を。9月には群馬で全日本マスターズの第40回記念大会が行われることが決まった。日本マスターズ陸上競技連合(発足当時は日本中高齢者陸上競技連合)の創立40周年記念とも重なり、盛り上がりのある大会となりそうだ。参加希望者は良い思い出の大会となるように、準備万端で臨まれますように。

全日本マスターズ大会の レジェンドたち

2019年の全日本マスターズ陸上競技選手権大会は連合創立40周年記念を兼ねて、9月13、14、15、16日の4日間、群馬県前橋市の正田醤油スタジアム群馬で行われる。9月13日には競技の後、連合創立40周年の記念式典と交流会が前橋市内のホテルで企画されている。そこで、今回は連合創立当時の“つわもの”をピックアップしてみたい。

M75 やり投で世界新 初出場の岡崎さん

マスターズ世界記録がマークされた大会は1982(昭和57)年10月2、3日に東京・国立競技場で行われた第3回大会だった。同大会で国立競技場に咲いた記録の花は、前回の第2回大会の日本記録78、同タイ8、大会新210、同タイ20を上回る113の日本記録だ。後は日本タイ2、大会新188、同タイ10と日本記録を除いて数字は減っているが、これらを上回るヒットレコードが飛び出したのだ。

それが世界新記録の誕生である。真っ先に世界記録を出したのはM75やり投の岡崎正巳さん(島根)だ。そのとき、77歳。3投目までに18m82の

日本記録を上回る力投を見せた後の5投目、29m70のアーチを描いた。それまでの世界記録はアメリカのアンダーソンさん(77歳)の29m31、この記録の上をいく見事な快投だ。

ところが、当初は岡崎さんの一投が世界記録(当時は世界最高)とは誰も気付かず、表彰式を済ませた後、ようやく「世界最高が誕生しました」と場内アナウンスが流れた。

岡崎さんはマスターズの全国大会は初出場だった。その昔、鳥取師範の学生時代にやり投で山陰大会に勝ったことはあるが、55年ぶりに再びやりを握る気持ちになったのは「1982年大会が国立競技場である」と知ったことがきっかけ。「学生のときに国立競技場の前身、明治神宮競技場の土を踏んだことはあるが、新しくなった国立競技場に立ってみたい」が理由だった。

そこで練習を再開したのが大会1年前。当初は、やりが滑ってなかなか土に刺さらず「出場を断念しようか」と落ち込んだことも。しかし、「出場を取りやめると憧れていた国立競技場に立てない」と、気を取り直して円盤投とともに練習に励んだ。

小学校の校長、鳥取県内の教育長と教育畑を歩んできた岡崎さん。一念発起して練習に集中すると「学生時代の勘」が戻ってきたそう。

記録をつくって表彰台に立ち、マスターズ連合会長で五輪金メダル日本人第1号の織田幹雄さんからメダルを首に掛けられた瞬間の「感激は忘れられない。涙が出るほどうれしかった」という。

岡崎さんはマスターズ陸上について、「中・高齢者の体力増進に、向上に、気力充実養成に役立つ立派な大会。若い者だけの陸上ではなく、中・高齢者を対象にした大会は、生きがいのある人生をつくる生涯教育として重要だ、と考えます」とマスターズ会報第3号(1983年)に記している。なお、岡崎さんはやり投のほか、円盤投で25m20の日本新で1位。砲丸投は7m49で4位になった。

世界記録1号 白い顎ひげの宮田さん

白い顎ひげがトレードマークだった宮田多良喜さん(70歳・神奈川)もレジェンドの一人だ。

「マイペースで健康づくりを」と、マスターズ陸上を奨励していた宮田さんは、第3回大会前の8月29日、国立競技場で行った東日本大会のM70・三段跳で8m98を跳び、8m96を破る世界新。つまり宮田さんは世界記録樹立第1号なのだ。

この宮田さん、第3回大会での抱負



▲宮田さんは第3回全日本マスターズの最優秀選手賞にも選ばれた

を「今度は9m台を」と張り切っており、公約どおりに自己記録を5cm上回る9m03を跳んだのだ。1シーズン2度の世界新は、こちらも日本人初。宮田さんは第1日の走幅跳でも3m97、やり投に28m80の日本記録をつくり、三冠を獲得、最優秀選手賞を手にした。

余談だが、宮田さんは日本マスターズ連合が発足する前の1975年に、カナダのトロントで開催された世界マスターズの第1回大会に出場。M60・走高跳1m35、三段跳9m83で共に3位、走幅跳4m44で6位と3種目に入賞を果たしている。

こちらも余談だが、M75・砲丸投に先述の織田幹雄さん（77歳・東京）が登場、注目を集めた。“三段跳の神様”が砲丸を握り、「やっ！」と突き出すと、最後の6投目に大逆転となる8m13を投げ、全6人のトップへ。連合会長の一投は会場のみんなの視線を集めた。織田会長は照れ気味だった。

以上のレジェンドの皆さんは、すでに不帰の客となられているはず。往時の活躍をしのび、ご冥福をお祈りしたい。

マスターズ男子の部 TPNPJTに栄冠

経験があってもなくても、いくつに

なっても、参加できる駅伝を歌い文句にした「地域対抗マスターズ駅伝」が2018年12月16日に麒麟のまち・とっとり（鳥取）で行われた。

鳥取市のとりぎんバードスタジアムを発着点に、にぎやかに繰り広げられ、参加したランナーは楽しさを満喫した。2年目の同駅伝（男子・女子）は1、2、3、4区に18歳以上、アンカーの5区は35歳以上が起用され、控えを含め同じ地域・学校・クラブ・企業の出身か、在籍者でチームを編成。

マスターズの部のほか、年齢別マスターズの部（男子・女子）とフリーの部があり、年齢別は1区に40歳以上、

2区は50歳以上、3区が45歳以上、4区に55歳以上、5区は18歳以上とイキのいいランナーを。フリーの部は年齢・男女を問わずチームを編成できる。いずれもマスターズの部と同様、同じ地域・学校・クラブ・企業の出身、在籍者に限る、と条件は同じ。

レースの結果はマスターズの部はTPNPJTが5区間21.1kmを1時間10分12秒でトップ。2位に鳥取マスターズ東部選抜、3位はふれんず布勢だった。1チームのみの参加だった女子の部はラ・プワール鳥取、年齢別の男子は中部選抜がゴールした。

成績は以下の通り。

マスターズ男子の部

①TPNPJT	1時間10分12秒	(山形哲也16分12秒、楠本哲史10分33秒、小倉健尊16分09秒、吉見忠亮10分06秒、林原竜17分12秒)	
②鳥取マスターズ東部選抜	1時間15分30秒	(谷口晃太16分07秒、岡浩樹11分30秒、田中勝巳18分04秒、岩見智11分26秒、藤田善博18分23秒)	
③ふれんず布勢	1時間16分17秒	(吉田和哉18分08秒、國谷康人10分37秒、池本裕16分43秒、寺本貴志11分37秒、日野浩二19分12秒)	
④チーム全力少年	1時間17分39秒	⑨SHORE!! SHORE!!	1時間23分19秒
⑤鳥取市役所マラソン部A	1時間18分24秒	⑩気高郡A	1時間24分11秒
⑥布勢ジョーガーズ	1時間21分05秒	⑪湖東マジシャンズ	1時間26分43秒
⑦鳥取銀行RC米子チーム	1時間22分31秒	⑫鳥取銀行RC鳥取チーム	1時間38分05秒
⑧倉吉市マスターズ駅伝部	1時間23分04秒		

区間記録

1区(5.1km)	谷口晃太(鳥取マスターズ東部選抜)	16分07秒
2区(3.0km)	楠本哲史(TPNPJT)	10分33秒
3区(5.0km)	小倉健尊(TPNPJT)	16分09秒
4区(3.0km)	吉見忠亮(TPNPJT)	10分06秒
5区(5.0km)	林原竜(TPNPJT)	17分12秒

マスターズ女子の部

①ラ・プワール鳥取	1時間52分13秒	(清水和子24分12秒、前田邦子17分23秒、若木真喜子25分00秒、中原かずみ17分12秒、矢瀧慶子28分26秒)
-----------	-----------	--

年齢別マスターズの部・男子

①中部選抜	1時間20分47秒	(盛山和宏20分58秒、加藤哲也11分12秒、入江秀憲17分47秒、米田博文11分42秒、長谷川匠19分08秒)
-------	-----------	--

年齢別マスターズの部・選抜

①中部選抜	1時間02分25秒
②鳥取マスターズ東部選抜	1時間03分34秒
③西部選抜	1時間03分44秒
④布勢ジョーガーズ	1時間12分26秒

年齢別マスターズの部・女子

①チーム木の子	1時間04分37秒
②El Dorad (エルドラド)	1時間09分31秒

フリーの部

①倉吉市駅伝部	1時間13分18秒
②SHORE!!	1時間15分15秒
③気高部B	1時間20分59秒
④日野郡	1時間22分45秒
⑤鳥取市役所マラソン部B	1時間24分39秒
⑥布施ジョーガーズ	1時間26分18秒
⑦G.H UETA	1時間29分12秒
⑧中ノ郷駅伝部	1時間32分32秒

【訃報】 木村清衣衛副会長死去

(公社)日本マスターズ陸上競技連合の副会長で、近畿マスターズ陸上競技連盟会長、滋賀マスターズ陸上競技連盟会長の木村清衣衛(きむら・せいゐ)氏が病氣療養中だったところ、2019年1月15日に死去。同17日に葬儀・告別式が執り行われた。

鴻池清司日本マスターズ陸上競技連合会長の話。「長年マスターズ陸上に携わり、滋賀マスターズ陸上競技連盟会長として、地元の活性化に尽力されました。また、連合副会長としてもマスターズ陸上の盛り上げに尽くされました。どうかゆっくりお休みください。ご冥福をお祈りします」。